



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 ウィルソン・ラーニング ワールドワイド株式会社

コード番号 9610 URL <http://www.wlw.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長CEO (氏名) 森 捷三

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員グローバルコーポレート本部 本部長 (氏名) 渡壁 淳司

TEL 03-6381-0234

四半期報告書提出予定日 平成28年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	707	△13.0	5	—	△21	—	△48	—
28年3月期第1四半期	813	16.0	△19	—	△15	—	△17	—

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △163百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 15百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	△9.40	—
28年3月期第1四半期	△3.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	3,057	2,258	73.9	438.14
28年3月期	3,469	2,421	69.8	469.81

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 2,258百万円 28年3月期 2,421百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	3,700	7.4	180	17.8	180	17.7	90	555.0	17.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期1Q	5,154,580 株	28年3月期	5,154,580 株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	509 株	28年3月期	509 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期1Q	5,154,071 株	28年3月期1Q	5,154,071 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。経済情勢の変化等の不確定要素により実際の業績の記述の予測数値と大幅に異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①業績の概要

当第1四半期連結累計期間の売上高は、主要各国で好調に推移しましたが、イギリスのEU離脱決定による大幅な為替変動の影響で連結売上高は減少しました。一方で販売費及び一般管理費は減少し、営業利益等は前期を上回る傾向を示しております。北米、欧州、インドは非常に順調なスタートを切りました。中国は想定より赤字幅が縮小しております。国内は顧客企業の多くが年度始めで、例年同様、大型案件の受注は第2四半期以降に持ち越されています。なお、中国に関しましては経済の失速状況を鑑み、拠点集約などの施策を計画しています。このため、特別退職金とオフィス退去に伴う減損費用の他、リース解約損を計上しています。

この結果、当第1四半期連結累計期間における連結業績は、売上高7億7百万円（前年同期比13.0%減）、営業利益5百万円（前年同期は1千9百万円の営業損失）、経常損失2千1百万円（前年同期は1千5百万円の経常損失）となっております。また親会社株主に帰属する四半期純損失は4千8百万円（前年同期は1千7百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

②セグメントの業績は、次のとおりであります。

(イ) 国内

当第1四半期連結累計期間は、昨年度同様の大型開発案件の引き合いがありましたが、契約時期の後倒しの影響で、売上高は前年同期を下回りました。顧客企業の求めで新たに開発する案件などで営業原価が増大、依然営業赤字が続いているため、原価の改善策を実施しております。

この結果、売上高2億7千3百万円（前年同期比9.5%減）、営業損失5千1百万円（前年同期は4千8百万円の営業損失）となりました。

(ロ) 北米

大口顧客のライセンス契約収入があったものの、円高の進行による為替の変動から売上高が減少しました。

この結果、売上高4億1千1百万円（前年同期比12.7%減）、営業利益1千4百万円（前年同期比130.4%増）となりました。

(ハ) 欧州

イギリスとフランスにおいては既存顧客の案件を受注したものの、円高の進行による為替の変動から売上高が減少しました。

この結果、売上高1億1千4百万円（前年同期比20.9%減）、営業利益3千2百万円（前年同期比51.3%増）となりました。

(ニ) 中国

中国経済の影響で既存顧客の売上高は減少し、営業損失となりました。

この結果、売上高3千3百万円（前年同期比24.6%減）、営業損失2百万円（前年同期は7百万円の営業損失）となりました。

(ホ) アジア・パシフィック

インドにおいては既存顧客の案件を受注し、売上高が増加しました。しかしオーストラリアにおいては既存顧客の受注が減少し、またアジア地区においてはエージェントからの収入が減少したことから、前期を下回りました。

この結果、売上高3千7百万円（前年同期比12.5%減）、営業利益8百万円（前年同期比307.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①流動資産

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、23億6千3百万円（前連結会計年度末は27億2千4百万円）となり、3億6千万円減少しました。これは、主に現金及び預金の減少1億3百万円、売掛金の減少2億8千2百万円があったことによるものです。

②固定資産

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、6億9千3百万円（前連結会計年度末は7億4千4百万円）となり、5千1百万円減少しました。これは、主に繰延金資産の減少3千5百万円があったことによるものです。

③流動負債

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、6億5千2百万円（前連結会計年度末は8億8千7百万円）となり、2億3千4百万円減少しました。これは、主に買掛金の減少1億3千7百万円、賞与引当金の減少5千4百万円があったことによるものです。

④固定負債

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、1億4千6百万円（前連結会計年度末は1億6千1百万円）となり、1千4百万円減少しました。これは、主に長期借入金の減少4百万円、その他の減少7百万円があったことによるものです。

⑤純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、22億5千8百万円（前連結会計年度末は24億2千1百万円）となり、1億6千3百万円減少しました。これは、主に親会社株主に帰属する四半期純損失の計上による利益剰余金の減少4千8百万円、為替換算調整勘定の減少1億1千4百万円があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の業績予想につきましては、平成28年5月13日に公表した連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当該会計方針の変更による影響額はありません。

(4) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

（事業所閉鎖損失引当金）

在外子会社のWilson Learning China Limitedにおける事業所閉鎖に対する損失に備えるため、将来発生する可能性のある損失を見積り、必要と認められる金額を計上しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,735,753	1,632,671
受取手形及び売掛金	872,811	590,386
たな卸資産	21,413	24,767
繰延税金資産	47,325	47,325
その他	72,391	82,096
貸倒引当金	△24,940	△13,261
流動資産合計	2,724,753	2,363,984
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	73,745	68,501
工具、器具及び備品(純額)	14,477	15,357
土地	41,194	41,194
リース資産(純額)	5,007	4,364
有形固定資産合計	134,423	129,416
無形固定資産		
ソフトウェア	4,262	3,143
その他	567	567
無形固定資産合計	4,829	3,710
投資その他の資産		
投資有価証券	87,222	84,852
敷金及び保証金	97,118	96,594
長期貸付金	20,214	18,369
退職給付に係る資産	77,735	79,008
繰延税金資産	324,989	289,318
その他	34,256	18,762
貸倒引当金	△35,861	△26,203
投資その他の資産合計	605,673	560,700
固定資産合計	744,925	693,826
資産合計	3,469,678	3,057,810

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	257,694	119,868
短期借入金	100,000	100,000
1年内償還予定の社債	51,000	26,250
1年内返済予定の長期借入金	34,040	29,750
未払金	9,048	20,073
未払消費税等	47,008	27,747
リース債務	2,683	2,549
未払法人税等	16,696	8,037
賞与引当金	74,251	19,467
役員賞与引当金	21,409	3,367
事業所閉鎖損失引当金	—	14,246
資産除去債務	—	847
繰延税金負債	784	229
未払費用	150,568	145,489
前受金	107,560	110,092
その他	14,486	24,952
流動負債合計	887,227	652,963
固定負債		
長期借入金	51,750	47,160
リース債務	2,832	2,265
繰延税金負債	35,689	36,314
退職給付に係る負債	4,486	4,020
資産除去債務	50,443	48,392
その他	15,808	8,475
固定負債合計	161,008	146,626
負債合計	1,048,235	799,589
純資産の部		
株主資本		
資本金	722,698	722,698
資本剰余金	557,452	557,452
利益剰余金	862,536	814,092
自己株式	△205	△205
株主資本合計	2,142,481	2,094,037
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,035	4,035
為替換算調整勘定	274,927	160,149
その他の包括利益累計額合計	278,962	164,184
純資産合計	2,421,443	2,258,221
負債純資産合計	3,469,678	3,057,810

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	813,185	707,517
売上原価	266,599	201,082
売上総利益	546,586	506,435
販売費及び一般管理費	565,861	501,016
営業利益又は営業損失(△)	△19,275	5,419
営業外収益		
受取利息	940	634
為替差益	5,629	—
賃貸料収入	433	311
貸倒引当金戻入額	—	10,000
雑収入	214	448
営業外収益合計	7,216	11,393
営業外費用		
支払利息	1,681	806
為替差損	—	35,949
持分法による投資損失	102	—
賃貸収入原価	433	311
雑損失	1,001	819
営業外費用合計	3,217	37,885
経常損失(△)	△15,276	△21,073
特別利益		
受取和解金	—	3,571
特別利益合計	—	3,571
特別損失		
特別退職金	—	7,617
減損損失	—	2,430
リース解約損	—	14,246
特別損失合計	—	24,293
税金等調整前四半期純損失(△)	△15,276	△41,795
法人税、住民税及び事業税	2,243	3,937
法人税等還付税額	—	△155
法人税等調整額	△496	2,867
法人税等合計	1,747	6,649
四半期純損失(△)	△17,023	△48,444
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△17,023	△48,444

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
四半期純損失(△)	△17,023	△48,444
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	32,171	△114,778
その他の包括利益合計	32,171	△114,778
四半期包括利益	15,148	△163,222
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	15,148	△163,222

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。